

2020年度 社会学部新入生 学科別ガイダンス資料

メディア社会学科

法政大学 社会学部

1

社会学部新入生 学科別ガイダンス

- ①資料の説明・確認
- ②社会学部カリキュラムの確認
- ③進級・卒業に関する規程
- ④履修登録について
- ⑤大学生活について

2

社会学部新入生 学科別ガイダンス

- ①資料の説明・確認
- ②社会学部カリキュラムの確認
- ③進級・卒業に関する規程
- ④履修登録について
- ⑤大学生活について

3

資料の確認

- | | |
|--|--------------------------|
| ①統合認証アカウントユーザーID通知書 | 4/4 発送済
(出願時住所) |
| ②学生証
③履修要綱
④学習支援ハンドブック | 4/8 発送済
(入学手続き時保証人住所) |
| ⑤クラス早見表
⑥新入生時間割
(クラス指定)
⑦時間割
⑧シラバス(講義概要) | 社会学部ウェブサイトを確認 |

4

資料の説明(抜粋)

①ユーザーID通知書

- ◆大学のPCやメール利用に必要。
- ◆履修登録・WEB抽選登録に必要。

出願時住所に4/4発送済
届いていない方はお問い合わせください。

5

資料の説明(抜粋)

③履修要綱

- ◆「4年間で1回のみ配布」です。
- ◆学生生活における大事なことが
全て書いてあります。必ず読んで
ください！

6

資料の説明(抜粋)

⑤クラス早見表

- ◆自分の学生証番号、所属クラス、決定した諸外国語
が記載されています。
- ◆事前にクラス指定された授業
(基礎演習、諸外国語、スポーツ総合、Basic English)
が記載されています。自分がどの授業で、どのクラス
に指定されているか確認してください。
→各クラスの詳細は⑥を確認。

7

資料の説明(抜粋)

⑥新生時間割(クラス指定)

- ◆クラス指定された授業(基礎演習、諸外国語、
スポーツ総合、Basic English)の詳細が記載さ
れています。担当教員等を確認してください。
→クラス指定授業は履修登録画面上にあらか
じめ登録されています。

8

資料の説明(抜粋)

⑦時間割

- ◆授業がいつどこで実施されているか記載されています。
- ◆自分の入学年度のものであるか確認してください。

9

資料の説明(抜粋)

⑧シラバス(講義概要)

- ◆授業の内容が記載されています。
- ◆時間割決定の参考にしてください。

10

社会学部新入生 学科別ガイダンス

①資料の説明・確認

②社会学部カリキュラムの確認

③進級・卒業に関する規程

④履修登録について

⑤大学生活について

11

社会学部カリキュラムの確認

入学年度により、
カリキュラムが異なります。

進級・卒業要件、授業名称、科目の位置付けなどは
入学年度により異なります。

社会学部では、2018年度入学生より
「新カリキュラム」が適用されます。

12

授業科目には、
「履修配当年次」が設定されています。
(学年によって、履修できる科目が違います)

履修要綱巻末の、
「授業科目一覧表」をご覧ください。

総合科目 (学部共通:卒業までに30単位以上)

区分・科目群	科目名・科目群	履修上の注意	履修要綱	
総合科目	基礎演習	基礎演習 I 基礎演習 II	選択	P. 34
	外国語	英語 諸外国語 日本語※	必修※	P. 35
	情報教育基礎	コンピュータ入門 プログラミング入門 プログラミング初級 統計基礎実習	選択	P. 39
	視野形成科目	A群・B群・C群・D群	B群から4単位以上	P. 40
	保健体育科目	スポーツ総合 1-I・1-II	必修	P. 41

入門科目 <1・2年次は特に注意>

学科	科目名	履修上の注意	履修要綱
社会政策科学科	社会政策科学入門A 社会政策科学入門B 社会政策科学入門C 社会政策科学入門D	6単位修得 (3年次進級要件)	P. 46
社会学科	社会学への招待 社会学入門A 社会学入門B 社会調査入門		P. 58
メディア社会学科	メディア研究法入門A メディア研究法入門B メディア社会入門 I メディア社会入門 II		P. 71

学科共通基礎科目

学科	科目群	履修上の注意	履修要綱
社会政策科学科	—	12単位修得	P. 47
社会学科	A群	12単位修得 (うち6単位は、A群の科目から修得)	P. 59
	B群		
メディア社会学科	A群	12単位修得 (うち4単位は、A群の科目から修得)	P. 72
	B群		

社会学部カリキュラムの確認 学科カリキュラム

学科共通展開科目

学科	履修上の注意	履修要綱
社会政策科学科	8単位修得	P. 48
社会学科	12単位修得 ※「国際・社会コース」選択者は、 別途履修条件あり(P. 85～86参照)	P. 60
メディア社会学科	選択	P. 73

17

社会学部カリキュラムの確認 学科カリキュラム

コース専門科目

学科	コース名	履修上の注意	履修要綱
社会政策科学科	企業と社会コース サステイナビリティコース グローバル市民社会コース	18単位修得 (A群科目2単位含む)	P. 49
社会学科	人間・社会コース 地域・社会コース 文化・社会コース 国際・社会コース	18単位修得	P. 61
メディア社会学科	メディア表現コース メディア分析コース メディア設計コース (GPAによるコース選択)	18単位修得	P. 74

18

社会学部カリキュラムの確認 学科カリキュラム

メディア社会学科では、
「実践」科目の履修機会を保証するために
「GPAによるコース選抜」を実施します。

メディア表現コース・メディア分析コース・メディア設計
コースの各コースには、**収容上限**が設けられています
(1年次在籍者数の40%)。

第一希望者の数が収容上限を超えたコースでは、
「1年次の個人GPAの高い順」に選抜を行いますので、
あらかじめご留意下さい。

19

社会学部カリキュラムの確認 専門科目

学部共通の専門科目

区分	科目名・科目群	履修上の注意	履修要綱
学科専門科目	演習1 演習2 演習3(卒業論文)	選択	P. 82
専門科目	外国語教育 プログラム Advanced English Program ドイツ語中級プログラム フランス語中級プログラム 中国語中級プログラム	選択	P. 85
	諸外国語選択科目	選択	

20

自由選択科目

区分	科目名・科目群	履修上の注意	履修要綱
自由選択科目	次ページの説明参照	別途履修条件有	P. 90

「自由選択科目」については、
次ページのスライドで説明します。

「自由選択科目」になるのは・・・

- (1) 卒業要件で指定された科目群(総合科目、学科専門科目、外国語教育プログラム科目)について、**最低必要単位数をこえて修得した超過分***
- (2) **他学科**の入門科目・学科共通基礎科目・学科共通展開科目・コース専門科目
- (3) 「**他学部公開科目**」や「**グローバル教育センター設置科目**」、「**教職教科**に関する科目」

* (例) 入門科目8単位を修得→ $8 - 6 = 2$ 単位は自由選択科目の単位として卒業所要単位数に算入。²²

卒業要件(合計単位数)

◆総合科目 **30単位以上**

◆学科専門科目 **74単位以上**

◆自由選択科目: $124 - (30 + 74) =$ **20単位**

社会学部新入生 学科別ガイダンス

- ①資料の説明・確認
- ②社会学部カリキュラムの確認
- ③進級・卒業に関する規程**
- ④履修登録について
- ⑤大学生活について

進級・卒業に関する規程 履修要綱P. 12

進級・卒業には各年次で規程があります



1単位でも不足すれば、進級・卒業はできません。

中学・高校とは違い、大学では多くの留年者(又は卒業保留者)が出ます(大学生たるもの全て自己管理です)。

25

進級・卒業に関する規程 履修要綱P. 13

2年次への進級要件

1年次で通算して1年以上在籍し、1年次終了までに

合計 **24単位以上**
(教職・資格科目を除く)

皆さんは今年度、24単位以上修得しないと、2年次へ進級できません。

26

進級・卒業に関する規程 履修要綱P. 13

3年次への進級要件

2年次で通算して1年以上在籍し、

所属する学科の入門科目(4科目8単位)から、6単位以上を修得しなければならない。

学科	科目名
社会政策科学科	社会政策科学入門A 社会政策科学入門B
	社会政策科学入門C 社会政策科学入門D
社会学科	社会学への招待 社会学入門A
	社会学入門B 社会調査入門
メディア社会学科	メディア研究法入門A メディア研究法入門B
	メディア社会入門 I メディア社会入門 II

※2年次終了までに36単位以上を修得していない場合、3年次に履修登録上限があるため3年次から4年次への進級ができなくなるので、注意。

27

進級・卒業に関する規程 履修要綱P. 13

4年次への進級要件

3年次で通算して1年以上在籍し、以下に示す要件をすべてを満たさなければならない。

- ①3年次終了までに**76単位以上**を修得しなければならない。
- ②留學生以外
「Basic English1・I・II」「Basic English2・I・II」および「必修諸外国語として登録した諸外国語初級A・B」について、各々4単位、合計8単位以上を修得しなければならない。
留學生
「日本語1～3」の6単位を全て修得。
かつ「Basic English1・I・II」「Basic English2・I・II」「母語を除く諸外国語初級A・B」の中から2単位、合計8単位以上を修得しなければならない。
- ③「スポーツ総合1・I・II」(計2単位)を修得しなければならない。

社会学部新入生 学科別ガイダンス

- ①資料の説明・確認
- ②社会学部カリキュラムの確認
- ③進級・卒業に関する規程
- ④履修登録について
- ⑤大学生活について

29

履修登録について

履修要綱P. 25

履修登録単位の上限(1年次)

年間	40単位	
半期	春学期	秋学期
	22単位	22単位
教職科目	+10単位	
教職・資格を含む 上限単位数	62単位	

※年間科目は半期の上限に含まれません。

上限を超えての履修登録はできません。
進級・卒業要件を考慮し、計画的に履修登録をしましょう。

30

履修登録について

巻末の授業科目一覧表

主に1年次で修得すべき科目(留学生以外)

科目	単位数
基礎演習 I・II	4単位(各2単位)
視野形成科目(特にB群)	B群から4単位必修
コンピュータ入門 プログラミング入門	4単位(各2単位)
スポーツ総合1-I・II	2単位(各1単位)
諸外国語初級A・B	4単位(各2単位)
Basic English 1-I・II	2単位(各1単位)
入門科目	6単位

※赤字は必修科目。
ただし、メディア社会学部カリキュラムには「プログラミング入門」を履修前提とする科目が多くあります。

31

履修登録について

巻末の授業科目一覧表

主に1年次で修得すべき科目(留学生のみ)

科目	単位数
基礎演習 I・II	4単位(各2単位)
視野形成科目(特にB群)	B群から4単位
コンピュータ入門 プログラミング入門	4単位(各2単位)
スポーツ総合1-I・II	2単位(各1単位)
日本語初級1-I・II 2-I・II	4単位(各1単位)
※Basic English 1-I・II	いずれか2単位以上 選択必修。
※諸外国語初級A	
入門科目	6単位

※赤字は必修科目。
ただし、メディア社会学部カリキュラムには「プログラミング入門」を履修前提とする科目が多くあります。

32

履修登録について

別紙の時間割参照

Basic English 1 - I・II (月曜日)

- ◆ **必修科目**
- ◆ **クラス指定**されています。
- ◆ 早見表と時間割をよく見て、定められた授業に出席してください。
- ◆ 予めWeb履修登録画面にBasic English I・IIが表示されます。

33

履修登録について

別紙の時間割参照

基礎演習(火曜日)

論文・レポートの書き方、発表・討論のしかた、資料収集の方法など大学生に必要な勉強の方法や技術を修得します。

- ◆ **クラス指定**されています。
- ◆ 早見表と時間割をよく見て定められた授業に出席してください。
- ◆ 予めWeb履修登録画面に基礎演習 I・IIが表示されます。**履修を希望しない学生は、削除**してください。

34

履修登録について

別紙の時間割参照

諸外国語初級A・B(水曜日・金曜日)

- ◆ **必修科目**
- ◆ **クラス指定**されています。
- ◆ 早見表と時間割をよく見て、定められた授業に出席してください。
- ◆ 諸外国語初級A・Bはリレー方式です。同じ教科書を使った授業が週2回(水・金)あります。

35

履修登録について

履修要綱P. 27

コンピュータ入門(春学期) プログラミング入門(秋学期)

- ◆ **選択科目**
ただし、メディア社会学科カリキュラムには「プログラミング入門」を履修前提とする科目が多くあります。(履修要綱P. 27)
- ◆ どの教員の、どの曜日・時限で受講するかはWeb抽選で決定します(一覧参照)。
- ◆ 教員免許 (高校情報科) 取得にも必要です。
- ◆ 必ず**セット(春学期・秋学期)**で履修してください。

<Web抽選>

申請期間: 4月13日(月) 10:00~ 4月14日(火) 16:00まで

結果発表: 4月15日(水) 9:00@情報システムにて発表

⇒未抽選者および落選者の二次登録については、別途、お知らせします。社会学部ウェブサイト、Web掲示板を随時ご確認ください。

36

履修登録について

入門科目

- ①「メディア研究法入門A・B」※クラス指定なし(火曜日)
- ②「メディア社会入門 I・II」※クラス指定なし(木曜日)

入門科目6単位の修得が、3年次への進級要件。

ただし、1年次のうちに4科目すべて(8単位分)修得しておくことが望ましいです。

37

履修登録について

スポーツ総合1 時間割

スポーツ総合1-I・II(金曜日)

- ◆必修科目
- ◆クラス指定されています。
- ◆早見表と時間割をよく見て、定められた授業に出席してください。

体育会に所属することが決定した場合は、「集中・その他」の中から「体育会」を選択(第二体育会はこの履修登録は不可)

★春学期・秋学期分の2科目を登録すること！！

38

履修登録について

視野形成科目

人文科学、自然科学、社会科学、キャリア形成の各分野に渡り、幅広い視野と問題意識を形成し、思考力と判断力を伸ばすことを目指します。

- ◆B群(自然科学分野)から4単位以上修得(選択必修)。

次のページで、履修登録例について説明します。

39

メ社:履修例		月	火	水	木	金	土
1限	春学期			諸語A			
	秋学期	視野形成	入門科目	諸語B	入門科目		
2限	春学期	学科共通基礎	基礎演習 I・II	視野形成		スポーツ総合	
	秋学期	視野形成				スポーツ総合	
3限	春学期	BE1-I			学科共通基礎	諸語A	
	秋学期	BE1-II				諸語B	
4限	春学期		視野形成		視野形成B群		
	秋学期		学科共通基礎	学科共通基礎	視野形成B群		
5限	春学期	コンピュータ入門					
	秋学期	プログラミング入門					

①クラス指定の授業を入れる。
 ②コンピュータ入門・プログラミング入門(抽選)を決める。
 ③入門科目を6単位以上になるよう決める。
 ④視野形成のB群を2科目以上決める。
 ⑤空いた時限に、視野形成科目や1年次で履修可能な学科共通基礎科目を入れる。

40

履修登録について

履修上の注意事項

履修上の注意事項①

履修登録やWEB抽選には、
ログインのための「ユーザーID」が必要です。
(4/4に郵送済み)。

届いていない方は、お問い合わせください。

41

履修登録について

履修上の注意事項

履修上の注意事項②

◆セメスター制度

授業は「春学期」「秋学期」に分かれています。
科目名の後にI・IIとあるものは、原則として
春学期・秋学期を両方受講してください。

※II(原則として秋学期)のみの受講は、
授業内容が把握できない場合があります。

42

履修登録について

履修登録期間(変更期間)終了後に、
必ず「履修登録科目確認通知書」をPDFで保存、
もしくはプリントアウトしたものを保存して下さい。

「履修登録科目確認通知書」に記載されていない科目は、履修しても単位は付与されません。



43

社会学部新入生 学科別ガイダンス

- ①資料の説明・確認
- ②社会学部カリキュラムの説明
- ③進級・卒業に関する規定
- ④履修登録について
- ⑤大学生活について

44

試験について

履修登録した科目の単位を修得するためには、授業を受講するとともに試験を受験して、これに合格しなければならない。

試験時間割は通常の試験時間割とは異なるので注意すること。また、授業内に試験を実施する場合があります。

さらに、論文試験の実施、レポートの提出、平素の学習状況、出席状況などを総合的に考慮して、春学期試験や秋学期試験に代える場合があります。

剽窃(ひょうせつ)とは？

論述のどの部分が原典に由来するかを明示しなかったり、出典を適切に示さなかったりすることを、剽窃(ひょうせつ)と呼びます。

(出典を明示していても、してはいけないこと)

- × 孫引き(ある文献が参照している資料を、自分で原典を確認することなく、用いること。)
- × 長すぎる引用・言い換え

剽窃(ひょうせつ)とは？

- ・他人の研究の成果を、あたかも自分の成果であるように述べることは、学問の世界ではけっして許されない行為であり、著作権法上の問題も生じます。
- ・提出されるレポートの中には、残念ながら、参考文献を丸写ししたり、インターネット上で見つけた情報をコピー&ペーストしたりというだけのものも見受けられますが、絶対にしてはならないことです。

★このような行為は不正行為として停学などの処分の対象となります。



成績評価基準

通常は春学期・秋学期定期試験、授業内試験、論文試験、レポート、平常点など、学習活動全般が評価対象となります。

	合格(単位修得)									
評価	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
点数	100-90	89-87	86-83	82-80	79-77	76-73	72-70	69-67	66-63	62-60
GP	4.0	3.3	3.0	2.7	2.3	2.0	1.7	1.3	1.0	0.7

	不合格	
評価	D	E
点数	59-0	未受験,採点不能
GP	0.0	0.0

GPA(Grade Point Average)制度

- ①概要…GPAは個々の学生が受講した全科目の習熟度の平均を表します。成績通知書、成績証明書などに表示されます。成績優秀者奨学金の選抜に利用することもあります。

$$\text{GPA} = \frac{\text{(履修登録した科目のGP} \times \text{その科目の単位数)の総和}}{\text{履修登録した全科目の総単位数}}$$

- ②GPAに算入される科目
原則として、**教職・資格科目以外の全科目**。

S評価基準について

社会学部では、以下の基準に基づき成績上位者にSをつけることができます。(ただし、例外科目については【例外科目の扱い】を参照。)

◆Sの範囲:

- (1)例外科目を除くすべての科目について、**上位20%以内**とする。
- (2)Sをつける学生の素点は**90点以上**とする。

【例外科目の扱い】

- ①PF「Pass(合格)/Fail(不合格)」評価科目(ドイツ語海外研修・フランス語海外研修)
- ②RS評価科目(SAプログラム認定科目、派遣留学生・認定留学生認定科目等)

進級・卒業に向けて

- ◆学部からの情報は、Web掲示板でお知らせしますので、随時確認してください。
- ◆他の人から聞いた情報を決して鵜呑みにせず、必ず自分自身で確認してください。
- ◆掲示・成績についての**電話での問い合わせは、一切受け付けていません。**
- ◆必ず履修要綱を確認し、これまでの修得単位数と登録予定単位・科目を合算して進級要件を満たすよう、履修登録を行ってください。

卒業後に向けて(教職課程・資格課程)

以下の課程を履修することで、資格を取得できます。教職・資格科目は卒業所要単位に含まれないものもあります。計画的に履修しましょう。

教職課程・資格課程(図書館司書・学校図書館司書教諭・社会教育主事・社会教育士・博物館学芸員)

⇒【教職・資格ガイダンス】資料をウェブサイトに掲載します